



# 細胞分析 / 選別技術



再生・細胞医療の産業化に向けた **次の一手**

2019

**9/10** (火)

18:00 - 21:00 (17:30 受付開始)

@日本橋ライフサイエンスビル  
2階 201大会議室

様々な分野で細胞分析/選別技術を開発している企業の方々に最先端技術を紹介していただきます。これらの技術の利用・応用は、再生・細胞医療の産業化の課題解決の次の一手としても期待されます。本ナイトでは、再生・細胞医療製品の研究開発に取り組む製薬企業の方にも、これらの技術のユーザーとして登壇していただき、再生・細胞医療の産業化の課題や展望、問題点をディスカッションしていただきます。まさに今、取り組んでいる技術者たちの生の声を聴き、交流できるチャンスとなります。企業の方は勿論、アカデミアの方にも大変貴重な内容となるでしょう。奮ってご参加ください。



カツダ ワイチロウ  
**勝田 和一郎**

シンクサイト株式会社  
代表取締役

「細胞医薬のための機械学習  
駆動型ラベルフリーセルソー  
ティング」

講演



ハヤカワ トモヒロ  
**早川 智広**

ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社  
メディカルビジネスグループ  
第2ビジネスユニット主任研究員

「細胞の評価・品質管理へのラ  
ベルフリーイメージングの貢献」

講演

ヤマグチ ヒデト  
**山口 秀人**

Astellas Institute for Regenerative Medicine  
(AIRM) (アステラス製薬)  
テクニカルオペレーションバイスプレジデント

「人工多能性幹細胞由来細胞  
医薬品の後期開発、商用化に  
向けての課題」

講演



ススム テルオ  
**進 照夫**

株式会社 aceRNA Technologies  
代表取締役

「RNAスイッチによる再生  
医療用細胞の革新的な選別  
技術の提供」

講演



オオトモ ジュン  
**大友 純**

株式会社 日立製作所  
ヘルスケアビジネスユニット主管技師  
LINK-Jサポーター

併催

日本橋ラボ見学ツアー **先着順**

見学施設	日立 GLS「再生医療イノベーションセンタ」 Beyond BioLAB TOKYO 三井のラボ&オフィスプレゼンテーションルーム
所要時間	16:00-17:15
集合時間	16:00
集合場所	日本橋ライフサイエンスビルディング 2 階 201 会議室 (裏面参照)
申込方法	第 35 回ネットワーキングナイト申し込み時に、必要事項 入力欄にある「ラボ見学ツアー」を「希望する」にチェッ クを入れてください。参加決定次第、別途ご連絡いたします。

# Networking Night *with supporters*

## プログラム

- 18:00 - ご挨拶
- 18:05 - ご講演 (15分×4名)
- 19:05 - パネルディスカッション
- 20:00 - ネットワーキング

## 会場へのアクセス

### 日本橋ライフサイエンスビルディング 2階 201 大会議室

東京都中央区日本橋本町 2-3-11  
日本橋ライフサイエンスビルディング  
東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅 A6 出口より徒歩 3 分  
または JR 総武線「新日本橋」駅 5 番出口より徒歩 2 分



## 参加申し込み

下記サイトよりお申込みください

<https://linkj-nwn36.peatix.com>



※ LINK-J サポーター・会員の方は、割引コードをお伝えしますので、LINK-J までご連絡ください。

## 参加費

LINK-J 会員 ¥500

非会員 ¥2,000

※飲みもの、軽食付 (懇親会)

## お問合せ

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

TEL:03-3241-4911 (平日 9:00-17:00)  
E-mail:contact@linkj.org web:www.linkj.org

## 登壇者プロフィール

### 勝田 和一郎 カツダ ワイチロウ

シンクサイト株式会社 代表取締役。東京大学卒業後、医療機器・医薬品開発を行うバイオベンチャー企業にて日本や米国における事業開発や経営企画を経験後、経営コンサルティング企業にてグローバル医薬品・医療機器メーカーへの中長期経営戦略・マーケティング戦略立案等に従事し、INSEAD MBA プログラムに留学。2016年にシンクサイト株式会社を共同創業。光学、流体、機械学習等の先端技術を融合した新しい細胞分析システムを開発し、革新的な治療や医療診断技術への応用を進めている。

### 進 照夫 ススム テルオ

株式会社 acerRNA Technologies 代表取締役。藤沢薬品に入社してタンパク質医薬品開発を経験。その後、薬理研究部門に転籍し、中枢領域の薬理評価を実施。新日本科学で前臨床薬理評価に従事後、ベンチャーキャピタルに転職。ベンチャーの経営に10年以上携わり、これらの経験を基に、京都大学 iPS 細胞研究所発のベンチャー企業を設立。薬学博士。

### 早川 智広 ハヤカワ トモヒロ

ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社 メディカルビジネスグループ 第2ビジネスユニット主任研究員。2004年に群馬大学大学院工学研究科博士後期課程を修了後、独立行政法人理化学研究所(当時) 中央研究所に勤務。2007年にソニー株式会社 先端マテリアル研究所に移り、2012年にはソニー株式会社 メディカル事業ユニットを経て、2016年から現職。

### 山口 秀人 ヤマガチ ヒデト

Astellas Institute for Regenerative Medicine (AIRM), テクニカルオペレーション バイスプレジデント。山之内製薬入社後、タンパク質医薬品の工業化研究に従事。2005年アステラス製薬発足後、バイオ医薬品分野への再参入プロジェクトに参画し、4年間米国 Agensys 社にて開発分析部門の部門長として複数の抗体薬物複合体開発に従事。2013年に帰任後、抗体医薬品の開発分析リーダーとともに自社再生医療プロジェクトの工業化研究リーダーに就任。2015年にはバイオ技術研究所プロセス第二研究室室長となる。2016年5月より AIRM にて、CMC 及び前臨床試験を担当するテクニカルオペレーションの部門長(バイスプレジデント)を務めている。(現職)。薬学博士。

### 大友 純 オオトモ ジュン

株式会社 日立製作所 ヘルスケアビジネスユニット主管技師。大学卒業後はマックス・プランク生化学研究所にて最新の遺伝子関連技術を得る。帰国後は理化学研究所の基礎科学特別研究員制度の一期生として基礎研究を続ける。日立製作所基礎研究所に入社後、JSTの「さきがけ研究」に従事。さらに、ライフサイエンスの新事業立ち上げを担当する。その後、「新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)」に出向し、研究費のファンディングなども担当。日立製作所ヘルスケアビジネスユニットにて再生医療事業の立ち上げを担当。2013年6月からは、再生医療イノベーションフォーラム(FIRM) 運営副委員長。現在、産業競争力懇談会(COCON)「iPS細胞の産業利活用」推進チームリーダーとして提言策定を取り纏め。理学博士。